

門

三年 画数 8
 筆順 一 丨 丨 丨 丨 門 門 門
 オン モン
 フン かど

成り立ち



「戸」が左右にひらく「もん」のかたちをあらわした字で、「もん」ということはをあらわした字です。

いえに入るためには、かならずとおらなければならぬところなので、「かならずとおるところ」のいみや、「入口」といういみにつかわれます。

「門」はそのいえの「いえがら」をよくあらわしていますので、「いえがら」のいみにもつかわれます。

また、「同門」といえば、「同じ門をくぐっていっしょにまなんだなか」といういみで、「同じ先生におしえをうける」ことをいうのにもつかわれます。

使い方

▽大きなおやしきの門をくぐると、ひろいにわがりました。門からげんかんまで、ずいぶんあるかなければなりません。

▽「笑う門には福きたる」といって、いつもにこにこして、ほがらかなきぶんでいると、いつかいいことがやってくるものです。つらいことや、こまったことがあっても、くじけないで、あかるくげんきよく、くらしたいものです。

▽寺田寅彦は、夏目漱石の門下生の一人です。

熟語例

▽門番（門のところで、番をしている人）

▽校門（学校の門）

▽正門（正面の門。おもて門。「正門から入って、うら門から出た」などといいます。）

▽名門（有名ないえがら。「あの人は名門の出だ」などといいます。）

▽門下生（その先生について、おしえをうけた人）

夜

三年 画数 8
 筆順 一 一 一 一 一 一 一 一 夜 夜 夜
 オン ヤ
 フン よる・よ

成り立ち



中国のことで「よる」といういみの「エキ」ということばとおなじ音の「太」と、「よる」のいみをあらわした「夕」とをくみあわせてつくった字です。

「夜」のいみは「月」のかたちをあらわした「夕」があらわしていて、「太」はこの字の音だけをあらわしています。このような字を「形声字」といいます。

「夾の呉音はヤクで、それがつづまってヤとなったのがいまの「夜」の音である。この字はヤとして古くから定着したので、エキの音はない。しかし、腋、掖、液などは皆エキの音で読まれ、ヤ、ヤクとは読まれない。訓の「よ」は、音の「ヤ」の転訛と思われる。」

使い方

▽香港は、夜景でゆうめいです。「百万ドルの夜景」とよばれています。

▽ぼくのとちちは、「夜になると、おぼけが出るよ」といいます。ぼくは、おぼけなんて、いないとおもいます。でも、夜は、やつぱりなんとなく、こわいです。ぼくのいもうとは、夜、一人でトイレへいけません。「おにいちやん、いっしょにいつて」といって、ぼくをおこします。二人でいけば、夜でも、こわくありません。

▽今夜は、いい月夜です。月があかるく、あたりをてらしています。わたしは、夜、お月さまをながめるのが大好きです。

▽深夜、ねむれずにいると、いろいろなことが、あたまにうかんできます。

熟語例

▽夜景（夜の景色）

▽夜食（夜おそく食べる食事。夕ごはんのあとで、夜ふかしをしたときに食べる食事です。）

▽深夜（夜おそく。夜ふけ）